

◆ニックネーム・グループ名（人数）

金子 諒佑 （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海の豊かさを守ろう

活動の動機 海洋汚染の原因が、人が川や海周辺にポイ捨てをすることで生まれ、それを少しでも減らしたいと考えたから。



取組・活動 実施日

令和3年8月26日から令和3年8月27日

ゴール

14 13 11

解決したい地域の課題

ポイ捨てをする人が居り、川や海にゴミが蔓延している。

目指す将来の姿

ポイ捨てをなくし、できるだけリサイクルをする。また、川や海を綺麗に保ち、生態系の保全をすること。

活動の内容

まず川でゴミ拾いをした。ペットボトルや缶、ビニールやプラスチックゴミがたくさん落ちていた。一方海でのゴミはこちらもペットボトルや缶のゴミが多く、またライターや割れ物も多かった。全体的にペットボトルなどのプラスチックゴミがとても多く落ちていた。また、ポイ捨てされたプラスチックゴミは海洋汚染の原因である「マイクロプラスチック」になり得ることがわかった。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

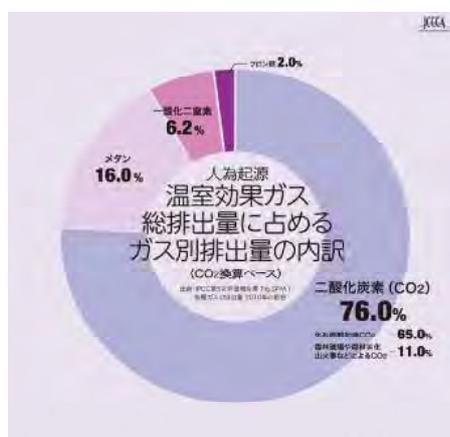
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

エコな世界にするために

活動の動機

テレビなどで環境問題についてやっているのを見て自分に何かできることはないかと考えてこれなら自分でも出来ると思ったから



取組・活動 実施日

令和3年8月1日から令和3年8月29日

ゴール

7 12 13

解決したい地域の課題

地球温暖化

目指す将来の姿

普段生活している中で誰もが環境のことについて真剣に向き合って生活している未来

活動の内容

8月の1ヶ月間は電気の節電をした
 具体的には電気をつけっぱなし
 にしないようにしたりエアコンが無くても過ごせる時はなるべく付けないようにして水道で手を洗っ
 たりシャワーをつかうときに水を出しすぎないように注意して生活した

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 地球温暖化を阻止せよ。**活動の動機**

近年の暑さが激しく、屋外の習い事が大変そうな弟を見て今日本でどのくらい危機感をもっているのか、地球温暖化を阻止するために何ができるか気になったから。

**取組・活動実施日**

令和3年8月24日、令和3年8月31日

ゴール

13

解決したい地域の課題

1人1人が地球温暖化を防ぐために出来ることを知り、その活動を実践することや地球温暖化を身近にすることで日頃から気にしてほしい。

目指す将来の姿

地球温暖化を阻止するために日本全体で地球温暖化対策をする。政府にもっと地球温暖化についての政治活動をしてもらいたい。学校とかで小さい頃から地球温暖化を身近にして対策や出来ることを考えていく。

活動の内容

まず、地球温暖化にどのくらい危機感を持っているか調べました。日本は地球温暖化対策は生活の質を脅かすものとする人が60%いました。危機感を持っている人は80%いました。危機感を持っている人は多かったものの何か対策をしている人は60%と、危機感を持っていても行動に移す人が少ないことがわかりました。地球温暖化対策を母親に聞いたところロールスクリーンを下ろして少しでも室温を下げるのだそうです。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ごみをぶんべつしよう**活動の動機** ゴミ箱を見たときに分別されていなかったなので分別しなければならないと思ったから。**取組・活動実施日**

令和3年8月25日

ゴール

13

解決したい地域の課題

ゴミを分別して処分する。

目指す将来の姿

ゴミを分別して処分して、大気汚染の進行を遅くさせる。

活動の内容

リビング、洗面所、台所、姉の部屋、自分の部屋、のゴミ箱をみて、分別する。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 家庭でできるSDGs

活動の動機

SDGsというフレーズを最近きくことが増えてきました。しかし大きなテーマなので政府や企業が取り組む問題で私たちにあまり関係ないような気がしてきたからです



取組・活動実施日

令和3年8月1日

ゴール

13 14 15

解決したい地域の課題

全員が地球を守るためにどうするべきかを考え節電や節水など小さなことでも続けていけるよう意識すること。

目指す将来の姿

一般市民はSDGsに無関心という世界ではなく誰もが自分たちの暮らし、地球を守るために協力しあえる世界があればいいと思う

活動の内容

リサイクルのためにゴミの分別をする
これはいつも通りなのでこれからもつづけていきたい
節電を心がける
意識してみると必要のない電気の消費が多かった
他にも家でできることを考えてみると、小さなことでも取り組める行動は多かった。
小さなことでもやることに意味があるので続けていきたいと思いました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海の豊かさを守るために**活動の動機**

私がこの活動をしようと思った理由は、家の前の海や川がいつも汚れているのを見ていて、このままでは魚が住めなくなってしまうと思ったからです。

**取組・活動実施日**

令和3年8月11日

ゴール

14 13 15

解決したい地域の課題

私は、地域にまだごみがたくさん落ちているので、半分くらいまで減らしたいと思います。また、プラスチックごみとして出しているペットボトルをすべてリサイクルに出せると良いと思いました。

目指す将来の姿

私が目指す将来の姿は、ごみの量が今の半分以下になって、魚も人も住みやすく住み続けられる町になることです。今のままではゴミは増え続ける一方でみんなが安心して生活を送ることが出来なくなってしまうと思うのでもっとごみを減らせると良いと思います。

活動の内容

私が行った活動は主に2つあります。一つ目は海のごみ拾いです。20分程度の活動で30本以上のペットボトルを拾いました。ごみの中でもペットボトルの量が断然多く、大半を占めていました。2つ目はペットボトルのリサイクルです。普段はプラごみとして出しているペットボトルをこの夏休みの間はすべてスーパーの回収ボックスまで出しに行きました。今までごみとして出してしまっていたのが勿体なかったと思いました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 節約を心掛ける

活動の動機

エアコンを使って快適にすごしてはいるけど、つついエアコンを使いすぎてしまう気がしたので、エアコンがなくても快適にすごせたいと思ったから。



取組・活動実施日

令和3年9月25日から令和3年9月26日

ゴール

7 13

解決したい地域の課題

CO2の排出を減らし、地域の空気を良くしていき、ほんのわずかでも暑さを改善できるようにしていき、地域の暑さを改善する。

目指す将来の姿

電気やCO2を排出しないもので暑さを改善し、エアコンを使いすぎず、主に地球温暖化の進行を少しでも緩和できるようにして、13番の、気候変動に具体的な対策を達成出来ると思う。あとエアコンの使用を抑えることで、7番のエネルギーをみんなに、そしてクリーンにも達成できると思う。

活動の内容

エアコンのある部屋で、エアコンがついている時と、ついていない時で、同じくらいの時間を過ごし、エアコンがついている時に比べて、ついていない時は同じくらい快適にすごせたかどうかを、窓を開けたり、より風通しを良くする方法で窓を開けたりして、暑さを改善する工夫を色々しながら、何度も行い、体感で調べて結果を記していく。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

川熊一成（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

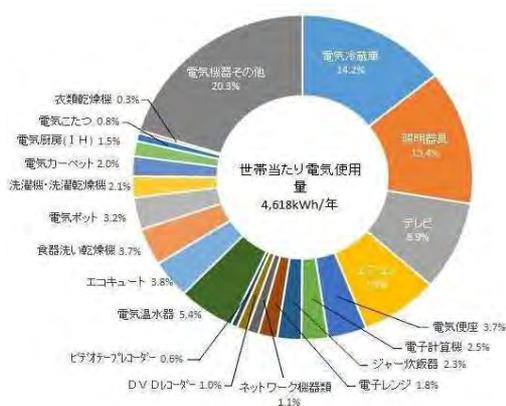
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

省エネや節電、節水を心掛けよう！

活動の動機

よく電気やエアコン、水道などをつけっぱなしにしてしまうことをきっかけにこれらを忘れずに消したりすればどのくらい電気代や水道代が変わるのかなと思ったから。



取組・活動実施日

令和3年8月1日

ゴール

7 13 15

解決したい地域の課題

地球温暖化

目指す将来の姿

少しでも地球温暖化に貢献する

活動の内容

今自分にできる節電、節水を考えて実行する。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

そうた（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 日本の自然災害

活動の動機

僕は最近、大雨や地震による被害が出たというのをニュースで見るとなり、自分の地域で起きたらどうしようや被害を最小限にするにはどうすればいいのだろうと思いこの活動を選びました。



取組・活動 実施日

令和3年8月22日

ゴール

13

解決したい地域の課題

学生は実際に自然災害にあったことがないひとがほとんどだと思うから意識が低くなってしまっていると思うのでもっと意識をもって準備や対策、知識をもっているようにしたい

目指す将来の姿

全員が意識をしっかりとってしっかりとした対策、準備、正しい知識を持って被害を最小限にすることができるようになりたいです。

活動の内容

日本では2016年～2021年の5年間で豪雨、台風による大きな被害がでたのは8回あり、地震は4回ありました。そのほとんどに死者や負傷者、土砂災害、洪水、建物の倒壊など甚大な被害がでました。避難性格によるストレスや持病の悪化などの震災関連死が多かったことがわかりました。これを防ぐには自分の状況をしっかりと把握して防災マップをしっかりと確認しておくなどの対策が必要だと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

アサクランドリー（8人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 朝倉川を守る

活動の動機

私たちの高校は朝倉川の近くにあり、普段から生き物の採集・観察を行っている。しかし朝倉川にはゴミがたくさん落ちており、生き物の豊富な環境を守るために清掃活動を行う必要があると考えた。



取組・活動 実施日

令和3年8月16日

ゴール

15 13 17

解決したい地域の課題

朝倉川に多くのゴミが捨てられている現状を解決したい。私たちの行う清掃活動と、生物部で作成した「朝倉川生き物図鑑」の普及を通じて、朝倉川は自然の豊かな大切な川という意識を地域に高めていきたい。

目指す将来の姿

豊橋の人たちが、朝倉川のことを大切に思う気持ちを持ち、清掃活動をする必要がなくなるほどのきれいな川になって欲しい。さらには在来種を脅かすミシシッピーアカミミガメ、アメリカザリガニなどの外来生物の減少につながる活動も行い、川に生息する様々な生き物が本来の生態系になるようにしたい。

活動の内容

私たちの所属する生物部では、学校の近くを流れる朝倉川の生き物採集・観察をフィールドワークとし、さらに生物部で作成した「朝倉川生き物図鑑」を市内の小中学校に配布するなどの啓もう活動を行っている。朝倉川の清掃活動も毎年行っており、また朝倉川育水フォーラム主催の530運動にも参加。8月の清掃活動では雨の降る中、プラスチックごみ、空き缶、ペットボトルなどのたくさんのゴミを回収することができた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

タガメツセンジャー（7人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 絶滅危惧種「タガメ」の繁殖にチャレンジ

活動の動機 豊橋では絶滅してしまった水生昆虫の王様「タガメ」を復活させたい！



取組・活動 実施日

令和3年8月5日

ゴール

15 13 17

解決したい地域の課題

豊橋にも50年前にはたくさんのタガメがいたそうなので、その頃のような、タガメが棲むことができる田んぼの環境に戻したい。私たちは、まずはタガメの生態・繁殖を研究することから始めた。

目指す将来の姿

タガメは水田地帯に生息する、農薬にとっても弱い昆虫なので、農薬を使わない水田を豊橋に作りたい。昔ながらの農薬を使わない水田にはタニシ、ドジョウ、カエル、イモリなど様々な生き物がよみがえり、そこにはもちろんタガメもいる。そこで収穫されたコメはタガメのいる田んぼのコメとして高値で取引される。

活動の内容

2年前に豊橋市自然史博物館よりタガメの1令幼虫を譲り受け、大切に育てた。1令幼虫を5令幼虫を経て成虫にまで育て、翌年と今年、2年連続して繁殖に成功した。この経験を愛知県野生生物保護実績発表大会等にて発表することができた。また豊橋市自然史博物館においても繁殖させた個体を展示してもらい、多くの方々に見ていただいた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

サクライフ（8人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

メダカの生息場所の調査

活動の動機

池や水路でたくさん捕れるメダカは、よく観察すると特定外来生物のカダヤシであった。豊橋市には果たしてメダカは生息するのか興味を持った。



取組・活動 実施日

令和3年9月13日

ゴール

15 13 17

解決したい地域の課題

メダカは絶滅危惧種であり、豊橋市環境基本計画内でも、市内の生物多様性チェックリストに「メダカの生息確認」が挙げられている。生物多様性の観点からもメダカが水路や小川で普通に見られるようにしたい。

目指す将来の姿

特定外来生物のカダヤシは姿を消し、水田や用水路、小川でメダカがふつうに見られるようにしたい。メダカの他にもドジョウやフナ、イモリ、ゲンゴロウ、タイコウチなどの生き物があふれる豊橋にしたい。

活動の内容

豊橋市が紹介してくれた専門家の助言を受けて、学校周辺を調査した。豊橋市上下水道局近くの用水路では、1回の調査で100匹を超えるカダヤシを捕獲したが、その中には肝心のメダカは含まれていなかった。次に朝倉川の下流域の流れのゆるやかな場所を調査したところ、8匹のメダカを採集することができた。朝倉川には浅瀬が多くあるなど、用水路より複雑な生育環境であったことがメダカが生き残るために必要なのかもしれない。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

シノミヤヨオ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 脱エアコン

活動の動機 6月の電気代と、7月の電気代に3000円位差があった。これはエアコンの使いすぎや節電の意識の低さが原因だと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月11日から令和3年8月29日

ゴール

7 13 12

解決したい地域の課題

月に使う電気代が多いのでできるだけ節電をして7番の目標達成できゆようにする

目指す将来の姿

エアコンなど電気を使いすぎているので環境によくないと思った。なので、家族で無意識のうちに節電できるような姿になっていたい。

活動の内容

エアコンの使用は避けるようにしました。なので家の中での風の通り道を作り、熱のこもりやすい天井をむけて濡れたたおるや保冷剤を使った扇風機で風を送った。エアコンの電気代は扇風機の約10倍なので扇風機だけで涼めることで電気代を大幅に削減できた。他にも冷蔵庫の中を整理して冷やしやすくしたり、電気の消し忘れがないように意識したりして節電に取り組んだ。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

りょうた（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 地球温暖化とどう戦うか

活動の動機

僕は、最近世界各地で起こっている、自然環境がさらに重大化していることをきっかけにこのまま気候変動が進んでいくとどうなるのかと思い、この活動を選びました。



取組・活動 実施日

令和3年7月31日

ゴール

13

解決したい地域の課題

気候変動の原因となる温室効果ガスやプラスチックごみが悪化しているのが主な要因となるのでそれを、改善していくために地域の一人一人がこの問題に目を向けて、リサイクルなど少しでも行うことが大切だと思います。

目指す将来の姿

僕は、気候ペンに大きく関係する温室効果ガスの特徴や削減の方法、気温上昇、豪雨などの自然災害とはどのようなものなのか、また解決策を多くの人に伝えるということです。

活動の内容

地球温暖化の要因として、自然の要因と人為的な要因があります。自然の要因としては、洪水や豪雨などがありこれは気温上昇が全て影響してます、なので気温上昇を防ぐことが自然災害を防ぐ重要な要因になると分かりました。この気温上昇は人為的な要因である、温室効果ガスの増加からおきています。この温室効果ガスを削減するために僕たちが今できることとしては、エコバックを持つといったことで温暖化対策になります

◆ニックネーム・グループ名（人数）

新谷空知（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

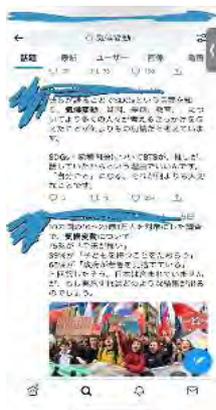
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

気候変動について知ろう！

活動の動機

どんな活動をしようか考える前に、まず気候変動の事についてよく知る必要があると思いました。そこで調べてみると自分がこれについてよく知らないなと思ったので、同じような知らない人に伝えたいと思ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年9月31日

ゴール

13 14 15

解決したい地域の課題

地域の人が気候変動のことをよく知らないと思うので、それをよく知るのが課題だと思います。気候変動の事についてよく知って、それから具体的な対策を考えるべきです。

目指す将来の姿

みんなが気候変動のことをよく知って、話し合いとかで考えを深めていく姿です。地域の人々の関係を強めたりなどの副次効果もあったらなと思います。つまり人任せにせずに、みんなが深く考えよとする意識を持ってくれたらいいなと思います。

活動の内容

気候変動はどのような物なのかインターネットで調べたり、本で調べたりする。Twitterで、気候変動の事が書かれたツイートを、自分のアカウントでリツイートする。家族達に、自分の調べたことを発表する。地域のボランティアなどで自分で体験して、情報を集める。家族と、気候変動の事で何が出来るか話し合っ、家族の仲を深める。などなど、たくさんできます。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

0才200ヶ月（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 林業について知ってみりん！

活動の動機

高校の総合探求の授業で、豊橋の課題について話し合いました。その中で、林業についての問題を見つけ、私たち高校生という立場から何かできることがあるのではと思い、林業について調べてみることにしました。



季節を
分るために
みりんが
できること

市役所の職員に
話を聞いたこと

森林についての問題を
山崎さんに聞いたこと

林業の現状を調べたこと



私たちに
できることを

世界を変えるのは
私達だ！とみんなで
決めたこと

取組・活動 実施日

令和3年7月29日

ゴール

11 13 15

解決したい地域の課題

森林所有者の高齢化、担い手不足、手入れ不足の森林拡大による有害鳥獣の増加、これらによる農作物被害、そもそも林業の現状が知られていないことなどを解決したいと考えています。

目指す将来の姿

林業について知ってもらうことで、より多くの人々が国産材製品を積極的に利用したり、プラスチック製品の使用を控えたり、登山や森林浴などの活動を行い森林に親しみをもってもらうことで、水源涵養、地球温暖化や山地災害の防止に寄与することを目指しています。

活動の内容

まず、林業について調べ、森林面積ランキングで1739市町村中1035位と想像よりかなり少ないことを知りました。夏休み期間中には市役所の農業支援課の方に豊橋の林業の現状や問題点について教えていただきました。その後、班での話し合いや豊橋東高校2年生を対象に行ったアンケートを通して、林業の認知度を上げることが必要だと考え、ポスターの作成をしました。また、11月頃に校内で林業についての発表を行う予定です。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

Nolimit （ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 豊橋クッキング

活動の動機

「地産地消」のメリットを理解している人、それを買物時等に意識している人はどれほどいるのか、また地元・豊橋が多産するものでどんな料理を作ることができるのかを調べてみよっと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月

ゴール

7 11 13

解決したい地域の課題

「地産地消」という言葉自体を知っている人は多くいても、意識して行動している人は少ないというのが現状です。地産地消を実現するにはまず、身近にある豊橋産の野菜についてよく知る必要があります。

目指す将来の姿

私たちは、豊橋市が「日本一地産地消が盛んなまち」になることを目指します。これが実現すれば、市民は新鮮かつ安心・安全な食材を手に入れられるようになります。また、輸送に必要なエネルギーを減らすことができ、環境にやさしいまちづくりを進めることができます。

活動の内容

私たちは、豊橋の農業に注目しました。学年全体に豊橋の農業についてアンケートを取りました。また、スーパーにある豊橋産の食材を調査し、その食材を使って料理を作りました。アンケートから、「地産地消」という言葉の意味自体を知っている人は多かったものの、意識している人は少ないという結果が得られました。またスーパーに予想していたよりも豊橋産の食材が少ないということがわかりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

へちまで地球を守ろう（10人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル へちまで地球を守ろう

活動の動機

持続可能な社会の形成のためには二酸化炭素とプラスチックの削減が必要である。へちまの栽培は子供でも簡単にでき、手軽にこの2つの目標の達成を目指すことができ、また、多くの人を楽しんで取り組める活動である。



取組・活動 実施日

7/17

ゴール

7 13 15

解決したい地域の課題

二酸化炭素とプラスチックを削減することで持続可能な社会を作り出すこと。また、地域や家庭で簡単に取り組める方法を見つけ出し、発信していくこと。

目指す将来の姿

豊橋市で暮らし、働き、活動するすべての人が、今あかれている環境について学び受け止め、自ら率先して地球や環境に負荷の少ない行動をとる。この小さな1つひとつの行動がつながり、市全体として広がり、将来、環境負荷の少ない快適で持続可能な町作りを目指す。

活動の内容

7月中旬から4か月間にわたり、学校の花壇でへちまを育てて緑のカーテンを作り、それによってどれくらい部屋の気温が下がるのか計測する。また、部屋の気温が下がることによってエアコンの使用頻度を少なくできる。その後、栽培しまへちまをスポンジに作りかえることで、メランスポンジによるマイクロプラスチックに削減する。実際に学校で掃除を行い緑のカーテンの効果や有用性を広く考える。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

カン・キョン（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 豊橋の環境

活動の動機

豊橋駅の近くに行くことが、だんだんと少なくなってきた。その理由として、駅前環境が良くないことが挙げられる。そう感じてしまった原因について調べてみようと思い、今回の活動をすることにした。



取組・活動実施日

令和3年8月30日

ゴール

11 13 15

解決したい地域の課題

豊橋駅前にはごみが多く落ちており、人々に不快な思いをさせている。特に、薄暗いところにごみが溜まっており、悪臭が漂っている。これらの問題を解決し、より快適に駅周辺を利用できるようにする。

目指す将来の姿

新しい施設や建物が建設され、街並みが綺麗になっていく中で、ごみによる公害問題がらないようにクリーンな環境を作っていく。市民、行政が協力し、ひとりひとりが生活を見直すことで豊橋市の発展を目指す。

活動の内容

どこにどのようなごみが多いのかを、実際に現地に行って調べた。その結果、コンビニの前にコンビニのごみが多く見られた。なぜ街中にごみ箱を設置しないのかを市役所に尋ねたところ、もし、ごみ箱に時限爆弾や毒ガス袋などが入っていたりした場合にテロが起き、市民に危険が及び可能性があるためだと分かった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

SHOTY （ 5 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 生ごみから栄養満点肥料をつくろう！

活動の動機

豊橋市は生ごみの分別収集や生ごみ処理機の貸出など、生ごみの削減・再利用のための様々な活動を行っていることを知り、自宅でも行えることはあるのではないかと思い、自作のコンポストを作るのが良いと考えたこと。


取組・活動 実施日

令和3年7月20日

ゴール

11 13 15

解決したい地域の課題

ごみの量を減らすことで解決することができる、ごみ処理にかかる経費の削減や、新規整備が困難な最終処分場の長期利用を実現するための処分量削減。

目指す将来の姿

生活する上で生ごみというものはどの家庭でも絶対的にでてしまうものです。そのため、このように生ごみを肥料として使うことで、ごみを減らすことができ、肥料の費用もかけなくて済みます。この活動を多くの人に広め、各家庭で実践してもらい、少しでもごみを効果的に減らせればよいと思います。

活動の内容

初めに、米ぬかと腐葉土を入れたダンボールを用意し、週に1回生ごみを入れて毎日かき混ぜ、肥料を作ります。次に同種類の花でそのままのものと肥料を入れたものの2つを用意し、成長の違いを観察をしました。その結果、生ごみはダンボールに入れて数日で分解されて土に還り、花は肥料を入れた方が良く育ちました。この実験から、日常で出た生ごみ入れるだけで良いので気軽にでき、ごみの減量にも繋がるとわかりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

みんなにリサイクルしてもらい隊（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ゴミステーションに注目!!!

活動の動機

豊橋市は指定ごみ袋制度の導入と生ごみ分別収集の開始をきっかけに、ごみの排出量が大きく減少したという現状を知り、もやすごみの減少などの目標の達成と更なるごみの減量に向けた取り組みが必要だと考えたため。



取組・活動実施日

令和3年7月26日から8月29日

ゴール

11 12 13

解決したい地域の課題

豊橋市は平成28年の指定ごみ袋制度と生ごみ分別制度の導入により平成21年から平成30年で約2万トンの削減に成功した。これを転機に私たちはごみの減量・分別からリサイクル率のさらなる向上が課題だと考えた。

目指す将来の姿

市全体で高い環境意識を共有し、市民一人一人の環境の意識を向上し、私達市民が自らの役割を理解し、循環型社会の構築に積極的に取り組み、環境にやさしい暮らし方の普及がされている。また、地球環境保全に向けた取り組みを行うことにより、将来の世代が良好な環境の下で暮らせる、未来へつなぐ環境のまちを目指したい。

活動の内容

ゴミを出す際、分別をしないと資源もただのゴミになってしまう。そこで、豊橋は分別ができていないかゴミステーションに見に行った。多くの地域で分別できていたが、可燃ゴミと共に牛乳パックなどの資源も含まれていた。これらはスーパーなどで回収を行っている。牛乳パックは入念に洗う必要があると思うが、実は水を入れ、斜めに振ることを繰り返すだけで綺麗になる。これだけで、資源は生まれ変わり、リサイクルに参加できる。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

健健倶楽部（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 豊橋魅力発見！市内周遊スタンプラリー

活動の動機

豊橋の魅力があまり知られていないと感じたのが最初の動機です。市外の人のみならず市民でも気づいていないような興味をひく場所や催しにスポットライトを当て、豊橋をもっと盛り上げていきたいと思ったからです。


取組・活動 実施日

令和3年7月中旬

ゴール

3 11 13

解決したい地域の課題

私たちが解決したい地域の課題は豊橋市の魅力を豊橋市民もあまり分かっていないことと、豊橋市で開催している様々なイベントの存在を知らない人が多いことです。この問題は豊橋の魅力UPのために解決が必要です。

目指す将来の姿

豊橋市では多くの催しが開催されています。そこで市民同士の交流や市街の人との交流があれば、豊橋市全体として活気が生まれ、人と人との繋がりが強くなり、住み続けたい街になるのではないでしょうか。また、市外からの観光客が魅力の発信をすることで、これからも発信し続けられる街を目指すことができます。

活動の内容

私たちは自ら豊橋の魅力を探すために、豊橋周遊マップを参照にして豊橋市内を散策しました。そこで私たちは様々な豊橋の魅力に触れることができました。他の人にもこの体験をしてほしいという願いから、ある案を提案します。それはSNSへの投稿を用いた、市内を巡るスタンプラリーです。現代人がよく使うスマートフォンを有効活用することで多くの人が参加でき、豊橋の魅力も発信しやすくなるので一石二鳥だと思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

MOMO （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

誰もが手軽にできる地球温暖化防止対策

活動の動機

気候変動による天災が世界中で起きており、私にも何かできることがあれば実践してみようと思ったから。グリーンカーテンで各家庭でのエアコンの稼働率を下げることで地球温暖化防止につながると良いと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年7月5日から令和3年8月31日

ゴール

13 11 17

解決したい地域の課題

気候変動に関する問題を自分のことと捉え、個人レベルで具体的に実践できることを考え、それを実行することが必要だと思います。個々の活動が地域に広まっていくことで連帯意識が芽生え、大きな力になると思います。

目指す将来の姿

気候変動に関して、一人ひとりが危機意識を持ち、自分ができるところを実践することで自然と共生できる豊橋市であり続けること。

活動の内容

プランターにゴーヤの苗を植え、窓にネットを張り、グリーンカーテンを育てました。葉が大きく生い茂るよう、ゴーヤの実は小さいうちに摘み取りました。水やりの際は雨水を貯めて活用しました。エアコンの使用量が減ることで電気代の節約にもつながりました。